

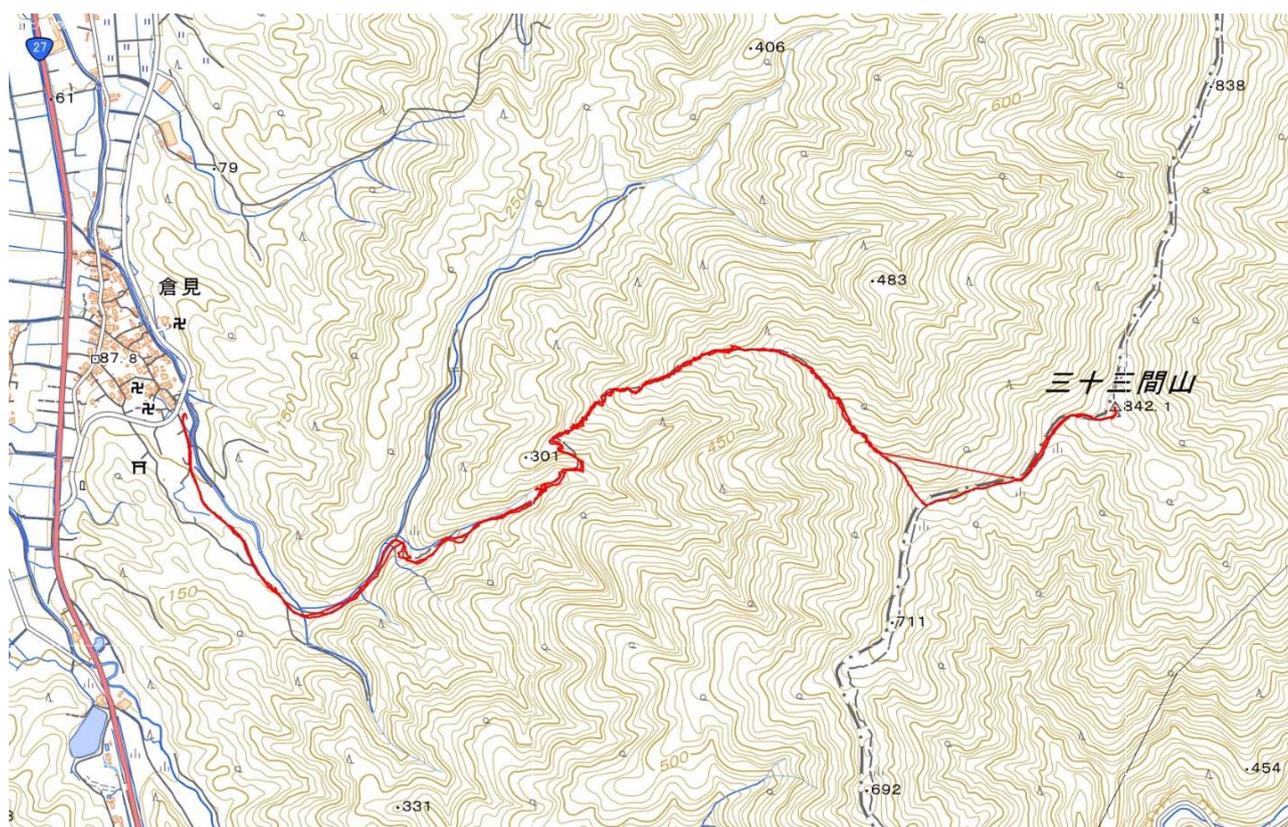
2020年6月2日(火)晴 若狭「三十三間山」 個人山行
T.H / E.Y 2名

コース距離：8 km、 所要時間： 4時間16分(休憩含む)

コースタイム：

倉見駐車場(10:29)→(10:46)登り口→(10:48)風神の滝→
(11:39)夫婦松→(12:17)風神→(12:46)三十三間山→(12:57)草稜
【食事休憩】(13:16)→(14:16)水場→(14:45)駐車場

* 山行軌跡



山行記： 7時30分に阪急水瀬駅で落ち合い車で若狭向かう、今日は平日で会社勤めの方々が3蜜を避けるためか車で移動で国道171号渋滞が出来て先に進めない。

171号を外れると車は走れる状態になり六地藏から奈良街道を抜けて追分より161号バイパスに入り弘川から303号線で熊川宿の先から脇道に入って27号線に出て倉見の登山口駐車場に到着する。

登山準備を済ませて10時29分歩きだす、1台の車がきて夫婦のっておられ山に登られるのかと思ったけれど山行の間見かけなかった。

登り口より入り風神の滝を見てから近道で登山道に出て登っていく、アルミの渡し歩き川を渡り急登の始まりでジグザクみ道が付けられている。

夫婦松は登山道の間中に位置していると思っていたが中々現れない、歩きだした1時間弱でようやく通過する。

夫婦松で高度500mで400m程高度を上げたことになる、風神の標識を超えて尾根へ向かって登っていくが中々到着しないが実際には2分程で到着、右に行けばろくろ山左が三十三間山だ。

少し進むと草稜に出て景観ができるようになる、遠望は霞がかかってはっきりしないが青葉山は海に突き出ているので判りやすい。

山頂までは風神から700m程だが30分近くかかって到着する、灌木の中で眺望は出来ないが三等三角点がある。

少し下って草稜は日影がないので手前の景色が見えて陰のある場所に陣取り食事休憩を摂る。

食事後下山開始ゆっくりと下って行きアルミの渡しを越えて変わ横で冷感タオルを濡らし体熱を下げると気持ち良い、駐車場に14時45分帰り着く。



風 神 の 滝



三十三間山を望む

草稜にて



三十三間山頂

奥の山が青葉山

